

情報公開文書

研究課題名：OMOP-CDM を活用した医療情報データベースにおける疾患アウトカム定義の妥当性向上

倫理審査担当：東京赤坂地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2025 年 3 月 21 日 承認番号：24-TA-184

1. 研究の対象

2019 年 1 月 1 日以降、2024 年 12 月 31 日までに国際医療福祉大学病院を外来受診または入院された方で 20 歳以上の方。

2. 研究目的・方法

健康保険診療に伴う保険請求データ（レセプトデータ）や包括評価制度データ（DPC データ）を大規模に活用した分析が我が国においても活発になってきています。レセプトや DPC からは病気の詳細がわからないことが多く、詳細を推定して分析に使用する必要がしばしば生じ、そのため適切な推定方法を選択するための指針となりうる知見が必要となっています。なおこの詳細推定は、来院された方の診断や治療に直接的に用いるものではなく、病気の統計的な分析に使用するものになります。

この研究では、実際のレセプトや DPC、電子カルテデータから、様々な疾患状態の患者群を推定抽出します。その結果の正しさについて、機械学習等を活用して評価を行ない、抽出方法の良し悪しを評価します。

この研究は、国際医療福祉大学倫理委員会の承認を受け、国際医療福祉大学学長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療で生じたレセプト・DPC・電子カルテに記録されている各種データを二次利用して行う研究です。データを二次利用する際、氏名などは削除され、さらに直接個人が識別できないようにする加工（仮名化）されます。また、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

研究期間は、倫理審査承認日以降、2026 年 3 月 31 日までとなります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：無し

情報：病歴、治療（薬剤・手術など）の詳細 等

4. 外部への試料・情報の提供

患者さんのレセプト・DPC データおよび電子カルテデータは、分析する前に個人が特定できる情報とは一切連結できないようにします。これらのデータは研究責任者が管理する安全なサーバー室において厳重に保管します。本研究で用いた患者さん別のデータは、学内

の本研究チーム外へは一切提供しません。研究の結果である統計的なデータは公表されません。

5. 研究実施体制

研究代表者・研究責任者（国際医療福祉大学）

国際医療福祉大学 医療情報部 教授 平松 達雄

研究実施代表者

国際医療福祉大学大学院 医学系研究科公衆衛生学専攻 粕谷 奉幸

研究分担者

国際医療福祉大学大学院 医学研究科公衆衛生学専攻 教授 飯室 聡

研究責任者（国際医療福祉大学病院）

国際医療福祉大学病院 運営部副部長 本貞 幸夫

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）連絡先：

住所：東京都港区赤坂 4-1-26

Email：24M2007@g.iuhw.ac.jp

担当者の所属・氏名：国際医療福祉大学大学院 粕谷 奉幸

Email：hiram@iuhw.ac.jp

担当者の所属・氏名：国際医療福祉大学 平松 達雄

研究代表者：

国際医療福祉大学 医療情報部教授 平松 達雄

研究実施代表者：

国際医療福祉大学大学院 医学系研究科公衆衛生学専攻 粕谷 奉幸